

満天レター



Vol. 10 女子駅伝展望号

女子駅伝の抱負 女子駅伝主将 森瀬奏子（法・3）

日に日に暑さが和らぎ、気持ちの良い気候となってまいりました。OB・OGの皆様にお変わりありませんでしょうか。駅伝のシーズンがまもなく始まります。長距離男子の丹後駅伝予選会に先駆けて中長距離女子が出場します第24回関西学生対校女子駅伝競走大会は、9/27(土)に神戸しあわせの村(12:00 出走)にて執り行われます。

今年の七大戦は残念ながら中止となってしまいましたが、あれから1か月と少し、夏合宿を越えて各々が着実に力をためてきました。今年は駅伝出場経験のある2・3回生を中心に、期待の新人を含めた布陣で臨みます。

区間(km)	選手名	学年	学部	3000 ベスト	5000 ベスト	その他
1区(3.9km)	後井彩	3	外	—	—	800m/2'15"77
2区(3.3km)	前田千晶	3	外	—	—	800m/2'29"63
3区(6.5km)	諸吉早紀	2	文	10'28"56	18'16"41	1500m/4'52"37
4区(6.5km)	森瀬奏子	3	法	10'41"30	18'46"30	1500m/4'51"99
5区(3.3km)	菅友理香	2	法	11'19"56	19'37"19	1500m/5'15"15
6区(6.5km)	向井秋穂	1	経	10'54"92	19'57"26	1500m/5'09"72

*ベストタイムは過去1年のもの

1区は3回生の後井が走ります。例年通りのハイスピードなスタートが予想されるため、いかに物怖じせずに集団にくらいついていくかが勝負のカギとなります。この夏に自身の持つ満天下記録をさらに更新し、勢いにのる彼女の走りにご期待ください。

2区には、この区間が3度目となる3回生前田を選びました。闘争心にあふれる走りです。チームに勢いをつけます。

3区は2回生諸吉です。彼女は今年の6月以降、3種目で自己ベストを大幅に更新しています。夏合宿でも人一倍の走り込みを行っており、絶好調の今季、女子駅伝での一層の飛躍が期待されます。

4区は3回生森瀬が走ります。三度目の6.5km区間への起用となります。安定感のあるレースで、続く5区へと襷をつなぎます。

5区は2回生菅を起用しました。地道な努力が実り、今年が初めての女子駅伝出場となります。持ち前のここ一番での勝負強さを、駅伝でも見せてくれることでしょう。

6区は向井が走ります。1回生ながら上回生をしのぐ勢いで練習を続け、受験のブランクを徐々に取りもどしつつあります。期待の新人のフレッシュな走りにご注目ください。

今季は他大学との合同練習を何度か設定し、刺激を受けながら練習を重ねてきました。今年の目標は、1'54'07"の阪大記録の更新です。昨年先行された京都大学のほか、対校戦で顔を合わせることの多い神戸大学、大阪市立大学もチームを組んで出場するため、しっかりと競り合って良い結果を残したいと思います。

昨年はたくさんのOB・OGの皆様にお越しいただきました。ご多忙中とは存じますが、今

年もぜひ応援にお越しいただくと共に、皆様の旧交を温める場としていただければ幸いです。

情報提供のお願い

大阪大学陸上部では、毎年満天下に歴代記録を掲載しております。しかしながら、人の手で記録をまとめているということや過去の記録集やプログラムなどが残っていないことがあります、たびたび記録の間違いが発覚しております。

そこで、過去の記憶や過去の記録集、プログラムなどの情報をお持ちの方で名簿や歴代50傑の精度向上にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、ぜひメール(info@osaka-u-athlete-club.com)にて情報提供をお願いいたします。

終わりに

ご都合のつく方は、9月27日(土)に神戸しあわせの村(神戸駅又は三宮駅からバス30分)にて行われます関西女子駅伝の応援に是非いらして下さい。

次号は、関西女子駅伝と関西男子駅伝の予選会の結果をお伝えします。

また、阪大陸上部公式ホームページも随時更新しておりますので、ぜひそちらもご覧ください。OB掲示板も開設しております。情報交換の場としてお役立ていただければ幸いです。

公式ホームページ<http://www.osaka-u-athlete-club.com/>

OB 掲示板<http://jbbs.livedoor.jp/school/25842/>

掲載内容についてのご意見、また配信停止の御希望等がございましたら、満天Letter編集係(manten.letter2010@gmail.com)までご連絡ください。

満天LETTER 2014年vol. 10 女子駅伝展望号

発行大阪大学陸上競技部(大阪府豊中市待兼山1-1) 発行日2014年9月23日

編集責任者 土岐慧子, 東村果穂